

1. 活動状況

1) 活動報告

団体名	蘭歴建見会	
対象事業	歴史的資産の保全・再生・活用	
事業名	旧絵鞆小活用プロジェクト	
事業目的	室蘭市の旧絵鞆小学校には全国・全世界的にも稀な2棟並ぶ円形校舎が残る。所有者の室蘭市は「解体も含めて今後のあり方を検討」しているが、貴重な建築となった円形校舎の価値を発信し保全・活用の道を探る。	
実施期間	平成29年8月～平成30年3月	
実施活動内容と活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月 パネル試作・展示 ・ 10月～12月 パネル制作 ・ 12月～3月 パネル展開催（継続中） ・ 11月25日 祝津貝塚の縄文遺跡に関する講座 ・ 3月17日 廃校活用を考える講座・ワークショップ 	
		
	パネル展（市民活動センター）	廃校活用を考えるワークショップ
今後の課題 将来計画等	市民に旧絵鞆小円形校舎の文化的価値を伝えることができ、地元紙の室蘭民報に「文化の拠点として複合ミュージアムを」との論説が掲載されるなど、建物の価値や適切な活用について広く理解を得られた。市教委は耐震性のない体育館棟を解体する意向であったが、2棟の活用を希望する民間事業者を活用提案を公募の上売却と、当座の解体危機は免れた。公募に応じる事業者がない場合は解体となるため、市民団体中心に事業計画を策定する予定。買取金額を用意できるか、維持費を捻出できるか等、金融・不動産関係者も交え実効性のある計画作りを行う。	

2) 活動状況写真

	
<p>8月 パネル試作品展示</p>	<p>11/25 縄文遺跡（祝津貝塚）講座</p>
	
<p>パネル展（室蘭工業大学）</p>	<p>パネル展（中島コンソーシアムほつとなーる）</p>
	
<p>状況説明</p>	<p>ワークショップで参加者から出た意見</p>

※ 引伸ばして使用する場合が有りますのでリサイズしていない写真データも提出願います。